

年末年始に海外渡航を予定されている皆様へ

海外では、日本で発生していない感染症がたくさんあります。渡航地や渡航先での行動によって異なりますが、感染の可能性が高いのは食事や水を介した感染症です。他に動物や蚊やマダニ等が媒介する病気が海外では流行している事があり、注意が必要です。海外渡航に際し、推奨される予防接種で受けていないものがあれば、時間的な余裕をもって医師に予防接種の相談をする等適切な感染予防を心掛けましょう。帰国後に体調が悪くなった場合には、医療機関を受診し渡航先や渡航期間中の喫食状況や動物との接触状況、活動内容やワクチン接種歴を伝えて下さい。

【全数把握対象疾患】

類型	報告件数	備考
1 類感染症	0 件	
2 類感染症	結核 1 件	70 代 男性 1 名
3 類感染症	0 件	
4 類感染症	0 件	
5 類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病 2 件 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む)1 件 梅毒 2 件	70 代 男性 1 名 女性 1 名 20 代 男性 1 名 20 代 女性 1 名、40 代 男性 1 名

【定点把握対象疾患】

感染症	板橋区	東京都
感染性胃腸炎	定点当たり報告数 5.00 (前週 6.40 前年同週 5.60)	定点当たり報告数 7.30 (前週 6.04 前年同週 5.80)
インフルエンザ	定点当たり報告数 14.63 (前週 23.69 前年同週 13.38)	定点当たり報告数 17.80 (前週 25.17 前年同週 17.36)
新型コロナウイルス感染症	定点当たり報告数 0.25 (前週 0.75 前年同週 2.50)	定点当たり報告数 0.61 (前週 0.51 前年同週 2.21)
急性呼吸器感染症 (ARI)	定点当たり報告数 49.75 (前週 67.94)	定点当たり報告数 63.34 (前週 72.11)

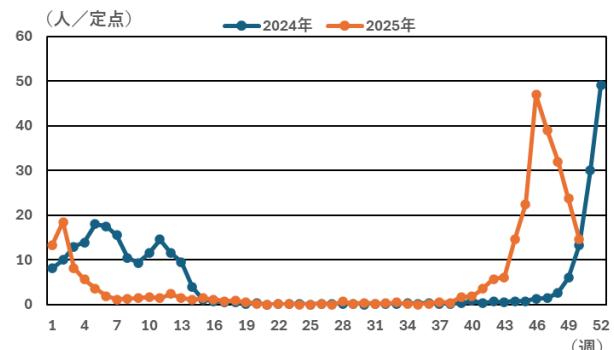
【定点把握対象疾患 推移グラフ】

週報告の定点把握対象の感染症について、定点医療機関当たりの患者報告数推移のグラフを掲載しています。

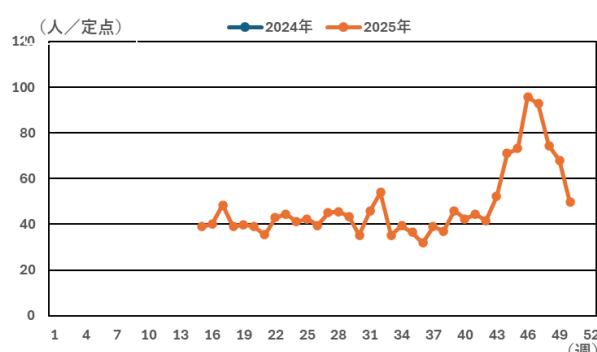
新型コロナウイルス感染症



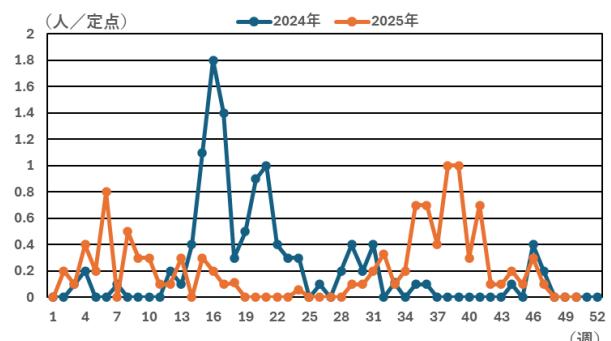
インフルエンザ



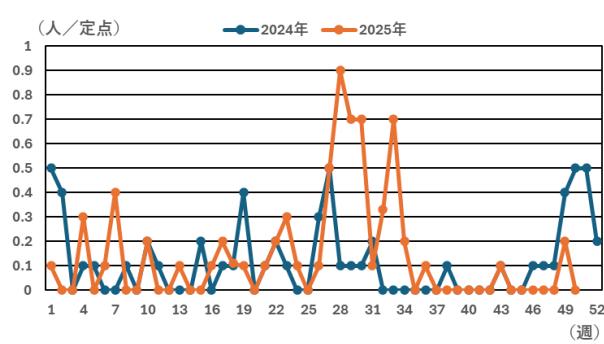
急性呼吸器感染症



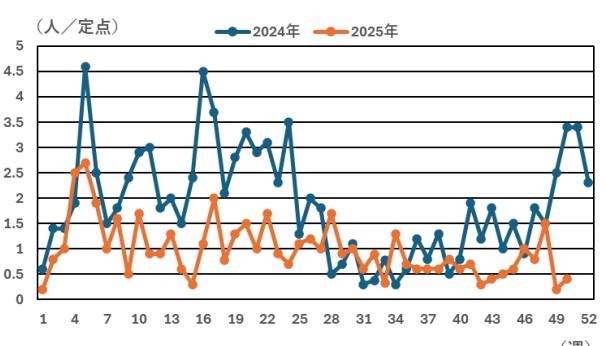
RS ウイルス感染症



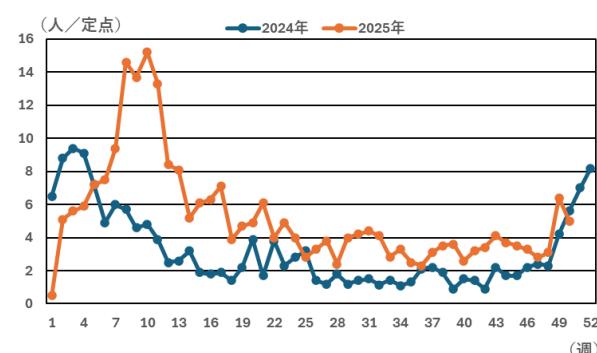
咽頭結膜熱



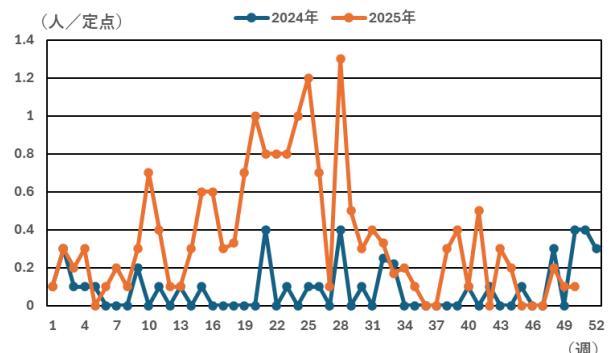
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎



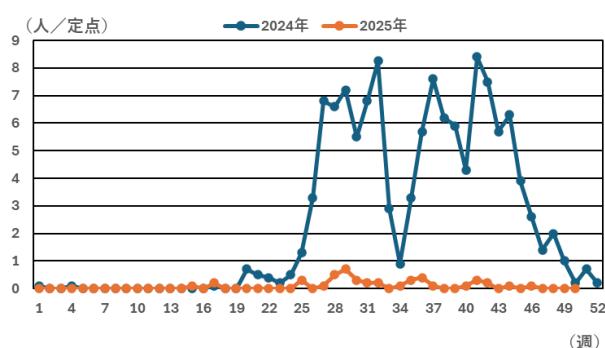
感染性胃腸炎



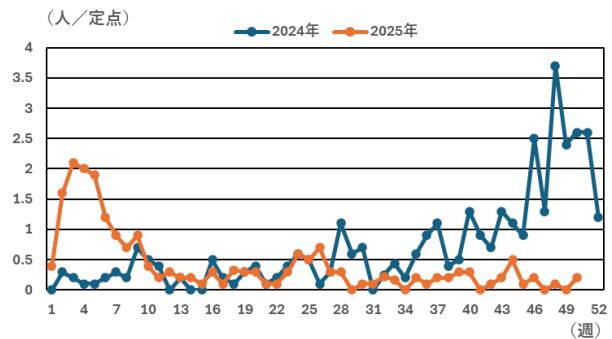
水痘



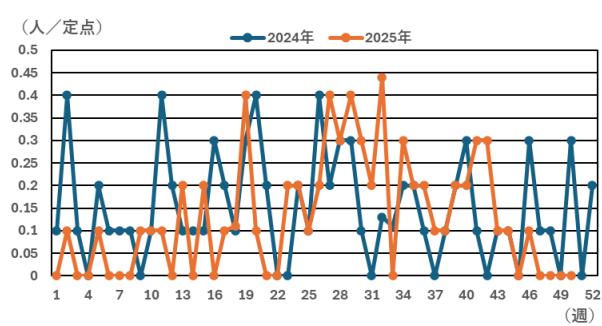
手足口病



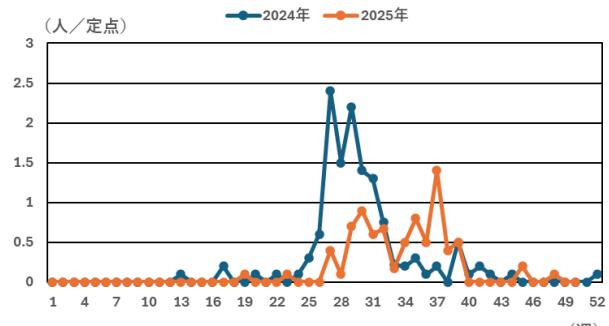
伝染性紅斑



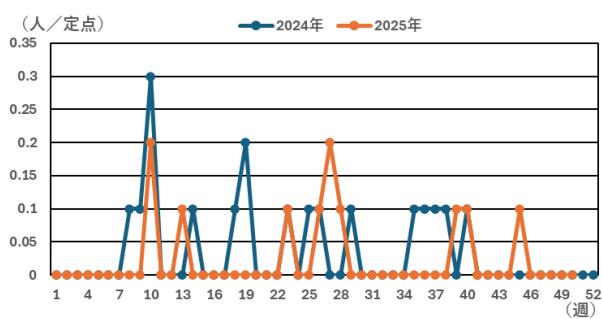
突発性発疹症



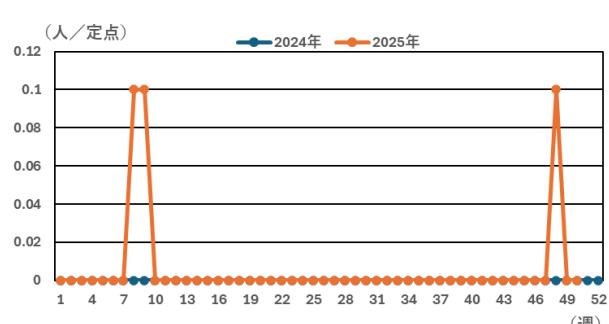
ヘルパンギーナ



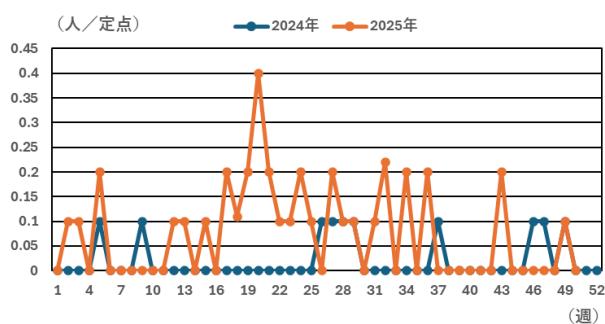
流行性耳下腺炎



川崎病



不明発しん症



【感染症集団発生状況(新規)】

インフルエンザ	3 件	保育施設 1 件・高齢者施設 2 件
---------	-----	--------------------

※令和 7 年 12 月 19 日現在の情報により作成しています。

※全数把握疾患は発生届を受理した件数です。発生届は、診断した医師が最寄りの保健所（医療機関の管轄保健所）に届け出ることになっています。よって、届出数は区内患者数と一致しないことがあります。

※定点あたり報告数とは、1 週間に一つの定点（医療機関）あたり何人の患者の報告があったかを表す数値です。報告数の合計 ÷ 定点観測所数 = 定点当たり報告数(人/定点)です。流行状況の把握、比較をする場合に有効です。板橋区内では、小児科定点 10 か所、内科定点 6 か所、眼科定点 2 か所、性感染症定点 2 か所、基幹定点 1 か所、疑似症単独定点 2 か所が指定届出機関（定点医療機関）として指定されています。

※令和 5 年 5 月 8 日から新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の 5 類感染症に移行しました。同日以降は本報でも定点把握疾患として掲載しています。

※令和 7 年第 15 週から定点把握対象疾患に急性呼吸器感染症（ARI）が追加されました。

板橋区保健所 予防対策課 感染症対策係